

韓国における植物品種保護出願マニュアル（追補版）

平成 28 年度農林水産省
「植物品種等海外流出防止
緊急対策事業」

韓国における
植物品種保護出願マニュアル
（追補版）

平成 30 年 3 月

植物品種等海外流出防止対策コンソーシアム

平成 30 年 3 月

植物品種等海外流出防止対策コンソーシアム

追補版 はしがき

我が国で育成された優良な品種は、日本の農産物の強みの一つであり、海外市場でも高い評価を得ています。一方、近年優良な品種が無許諾のまま他国に持ち出され、生産されている事例が少なくありません。しかしながら、これまで一部の民間企業を除き海外で権利取得をしていなかったため、海外での無許諾生産を差し止めることができない事態となっていました。このような事態を招いている要因としては、主として海外での権利取得の方法が浸透していなかったこと、権利取得のための費用の問題が挙げられます。

そこで、平成28年度の補正予算で措置された植物品種等海外流出防止緊急対策事業では、権利取得のための費用の支援とともに、海外での権利取得についてのマニュアルの作成を行うことになりました。

マニュアルは、実際に対象国を訪問して関係当局への聴き取り調査や資料収集を行い、得られた情報をもとに作成しました。調査にご協力いただいた関係者の方々に厚くお礼を申し上げます。さらに今回は、平成29年3月版のマニュアルに盛り込めなかった情報を追補版として作成いたしました。

なお、法律等の翻訳については、専門家の校閲を受けたものではありませんのでご承知おき下さい。また時間的な制約から、お届けしたマニュアルについては不十分な点もあるかと思えます。さらに今後新たな情報が入れば手直しも必要になってくると思えます。これらについては、最新のものを入手次第当協会のホームページで閲覧できるように考えておりますので、そちらもご利用下さい。

本マニュアルが海外での権利取得の促進に寄与することを期待しております。

公益社団法人 農林水産・食品産業技術振興協会
理事長 吉田 岳志

目 次

	頁
第1 リニューアルした国立種子院ホームページ	1
第2 林業植物関係の品種保護情報の追補	3
1 国立山林品種管理センター	3
（1）ホームページ	3
（2）国立山林品種管理センター紹介	4
（3）新品種紹介	5
①品種保護制度	5
②品種保護対象および所管品種	6
③出願品種の審査	7
④植物新品種保護審判制度	8
⑤UPOV（国際植物新品種保護同盟）	9
⑥品種保護出願処理手順	11
⑦主要民願書の具備書類	11
⑧民願処理期間および手数料	12
⑨栽培試験手順	14
⑩植物別特性検定要領	16
⑪標準品種および対照品種	16
⑫特殊検定	17
⑬種子産業法	17
⑭特性調査要領（TG）リスト	18
⑮特性調査要領（TG）発行現況	19
（4）品種保護現況	20
①品種保護出願現況	20
②品種保護権登録現況	21
③品種生産・輸入販売申告現況	21
④品種名称登録現況	22
⑤種子輸入要件承認現況	22
（5）品種リストおよび検索	23
①植物検索	23
②品種保護出願リスト	23
③品種保護権登録リスト	23
④品種保護拒絶リスト	24
⑤品種生産・輸入販売申告リスト	24
⑥品種名称登録リスト	24
（6）品種保護公報	25

第3	水産植物関係の品種保護情報の追補	27
1	国立水産科学院	27
	(1) ホームページ	27
	(2) 品種保護制度	28
	①制度導入の背景と意義	29
	②品種保護対象作物と保護要件	29
	③品種保護出願および審査手順	30
	④品種保護権の効力	33
	⑤特許法との比較	35
	(3) 品種保護出願	35
	①品種保護出願	35
	②処理手順	37
	③出願案内	37
	④品種保護権の侵害	38
	(4) 品種生産輸入販売申告	39
	①品種生産輸入販売申告	39
	②処理手順	40
	(5) 手数料の納付	40
	①納付要領および品種保護料	40
	②出願/申請/申告/審査手数料	42
	(6) 顧客支援	43
	①よくある質問	43
	②資料室	43
	③お知らせ	43
	(7) 現況	44
	①出願現況	44
	②登録現況	44
	③品種名称登録現況	45
	④品種生産輸入販売申告現況	45
	(8) 作物別特性調査要領	45
	特性調査要領とは	45
	(9) 関連法令	46
	①水産種子産業育成法	46
	②植物新品種保護法	47
第4	韓国に関する植物検疫情報の追補	49
1	植物防疫所	49
2	植物防疫所 品目別検疫条件一覧表 (貨物)	50